

## お節介な Word のイライラを解消する

ワードを使う際にイライラしがちな設定やアプリケーションの動作を回避する方法を解説します。ちょっとした工夫でだいぶ快適になるので、ぜひ試して下さい。

(Windows 10、ワード2016で説明)

Word で文書を作成するという人は結構いるはずです。その理由の 1 つは機能の豊富さにあることは言うまでもないが、その**豊富な機能が場合によっては文書作成の邪魔になる**ことがあります。

### 行頭の英単語が勝手に大文字に

Word を初期の設定で使うと、英単語の**最初の文字が自動的に大文字に変わってしまう**ことがある。行頭の英単語や、文中でも曜日など特定の英単語の場合、小文字で入力した瞬間、大文字に書き換わるのだ。英単語の最初の文字を小文字にしたいくても、自動的に大文字に修正されてしまう。入力し直してもまた修正されてしまうようだと、イライラを通り越して困ってしまうだろう。

単語の先頭が大文字になっては困る場合は、「オートコレクト」の設定で「文の先頭文字を大文字にする」のチェックを外す。

1. ワードを起動 → ファイル → オプション → 文章校正 → オートコレクトのオプション



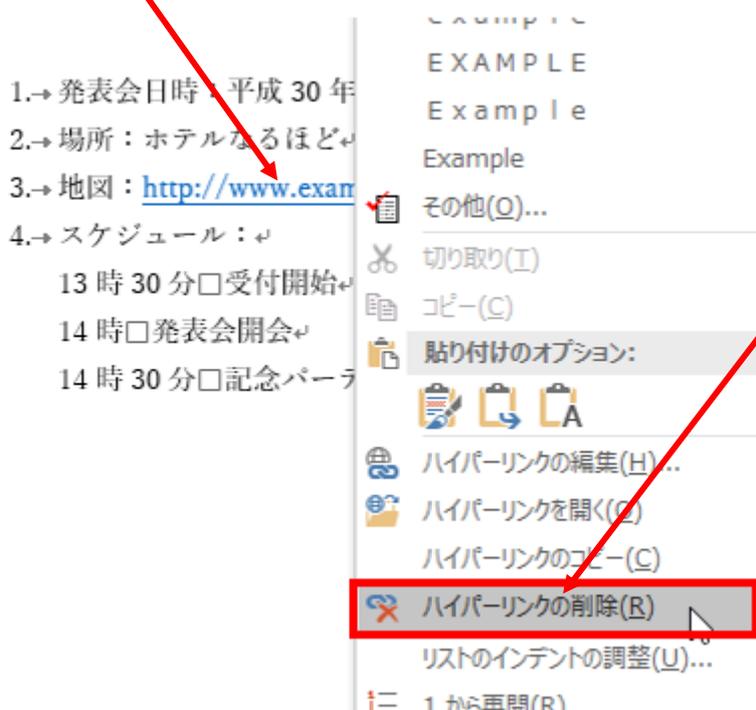
2. □文の先頭文字を大文字にする のチェックを外す。他にも気になるところがあればチェックを外す → OK → OK で画面を閉じる



## ハイパーリンクを削除する

文書中に URL やメールアドレスを入れると、文字が青くなり、印刷してもそのままの色文字になってしまう。見た目だけでなく、うっかりクリックすると Web サイトが開く「ハイパーリンク」は厄介です。ハイパーリンクを外します。

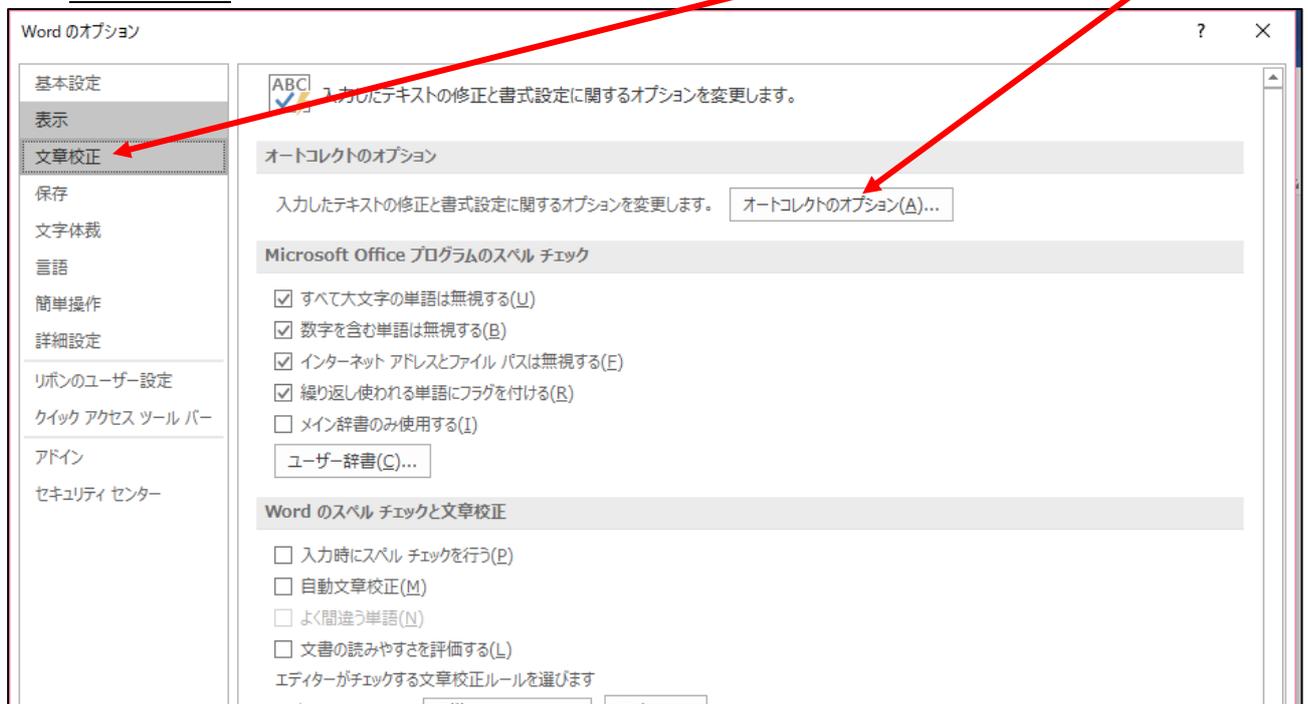
ハイパーリンクの文字列を選択し、文字の上で右クリック → ハイパーリンクの削除 をクリック → ……通常の文字列になる



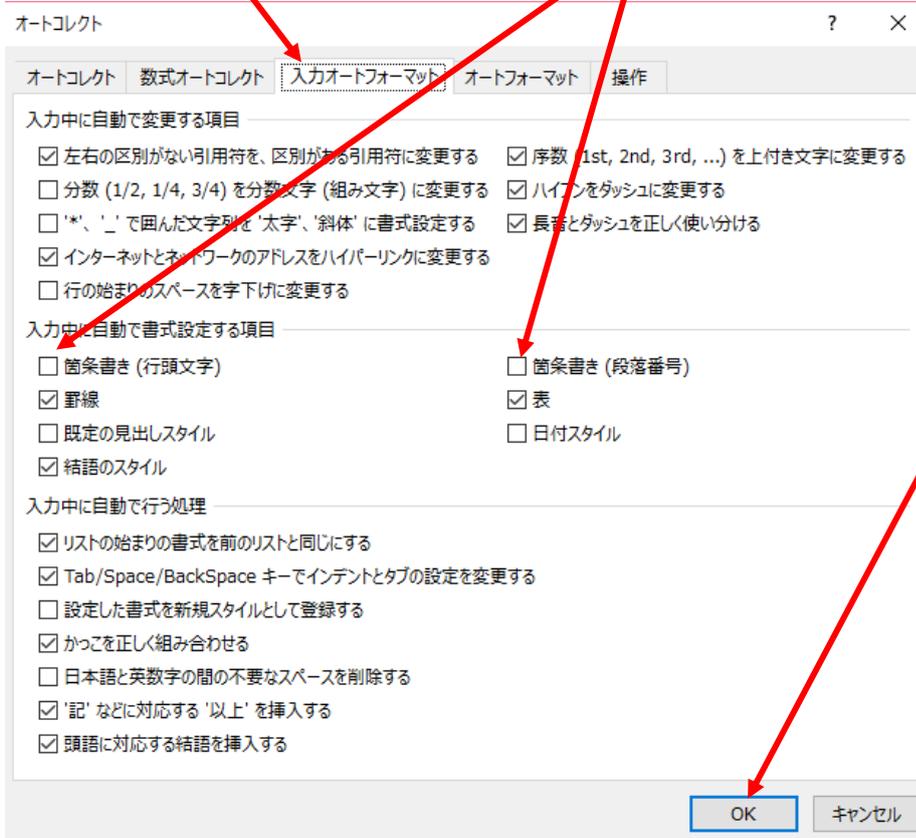
## 自動箇条書きをしない設定

行頭に数字や記号を入力すると自動的に箇条書きになるのを止める方法

1. ワード起動 → ファイル → オプション → 文章校正 → オートコレクトのオプション



2. 入力オートフォーマット → 2箇所の箇条書きのチェックを外す → OK → OK で閉じる



## 文字サイズで行間が変わると困る

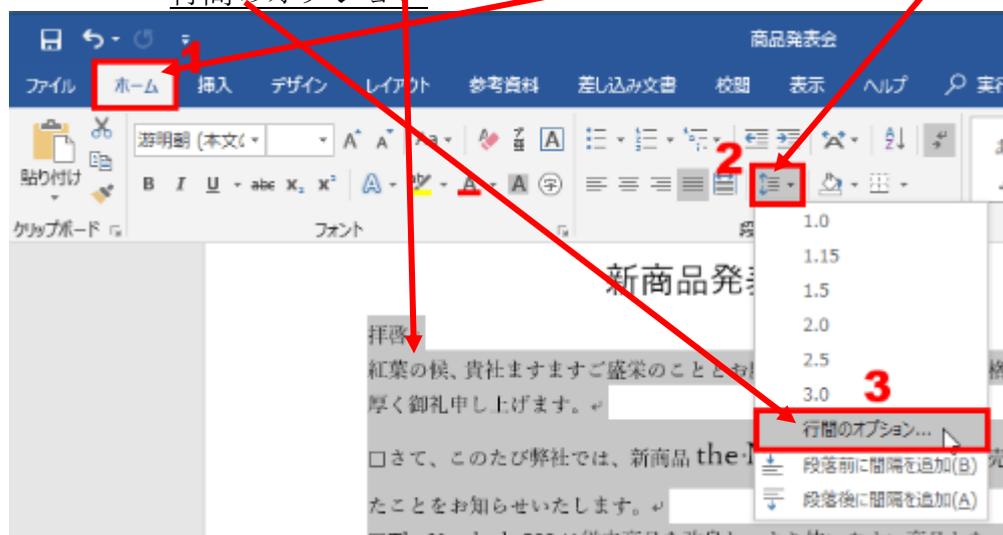
目立たせたい文字を大きくしたり、文字の途中に画像を入れたりしたときに、行間がいきなり広がって驚くことがある。これは、行間の初期設定が「1行」になっているのが原因です。

「1行」は文字の大きさに適度な余白を加えた行間を指す。

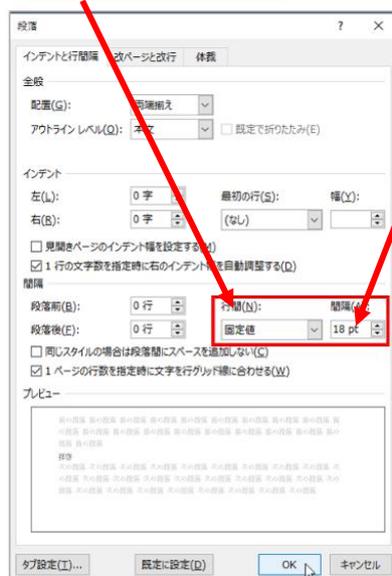
勝手に変わるのを避けたいなら、行間を「固定」に設定するとよい。「固定」では、行間を数値で指定できるので、11ポイントの文字なら余白を考えて行間を「18」にするといい設定ができる。「固定」にしておけば、文章の途中に大きな文字が入っても行間が勝手に変わることはない。

### 設定手順

1. 行間を揃えたい全ての段落を選択 → ホーム → 行間 ボタンをクリック → 行間のオプション



「行間」で「固定」を選び、「間隔」でポイントを入力（色々、試すと良い）



このように、ある意味でお節介な Word の機能は、文書の内容や操作方法に応じて解除できます。

以上